

第9回東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会会議録

日時：令和6年3月14日（木）午後7時～午後7時45分

場所：東淀川区役所出張所3階多目的室

議事

- 1 開会
- 2 会長（区長）あいさつ
- 3 議題
(1) 令和5年度活動報告について
(2) 令和6年度の活動方針について
- 4 その他（意見交換）
- 5 閉会

〈配付資料〉

- ・ 議事次第
- ・ 座席表
- ・ 活動報告（5年度実績と6年度予定）
 - ・ 広報用資料
 - ・ 新大阪駅東口まちづくりビジョン（案）

1. 開会

（事務局 東淀川区役所）

- ・ 定刻となりましたので、「第9回東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会」を開催いたします。委員の皆さま、平日の夜間という、大変、お忙しい時間帯に、お集まりいただき、ありがとうございます。議事に入る前に、お願いがあります。当協議会における議事概要、会議の様子等につきましては、区役所HPで公開させていただく予定ですので、あらかじめ、ご了承をお願いします。もし、不都合がありましたら、後日でも結構ですので、事務局までお申し出くださいますようお願いいたします。
- ・ 早速ですが、議事次第に沿って進めさせていただきます。議事次第（2）、協議会会長の東淀川区長 武富よりご挨拶させていただき、以降の議事進行は武富区長にお願いします。

2. 会長あいさつ

（会長 東淀川区役所 武富区長）

- ・ 1月18日付で東淀川区長に就任いたしました、武富でございます。
- ・ 本日は、ご多忙の中、「第9回 東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会」に、ご出席いただきありがとうございます。また、平素は、東淀川区政の全般にわたり、格段のご協力を賜っておりますことを、この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。
- ・ 本日の議事につきましては、今年1年間の活動内容の報告と、来年度の活動予定について議論いただく予定としております。
- ・ 皆さまの積極的な意見交換をいただけたらと思っていますので、本日はよろしくをお願いいたします。

3. 議題

（会長 武富区長）

- ・ 議事3番目の議題(1)令和5年度活動報告について、事務局より報告願います。

（1）令和5年度活動報告について

(事務局)

- ・まちづくり構想部会につきましては、奇数月の第2木曜日を定例開催としております。
- ・第43回まちづくり構想部会から第47回まちづくり構想部会において、各地域の取り組み等を報告されるより情報の共有や意見交換等を行ってきました。各地域では、東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想の具体化に向けたアクションプランの策定や改訂のため、ワークショップなどが開催されました。
- ・令和5年度から新たに広報資料を作成しました。まちづくり構想部会を開催する度に毎回発行しています。具体的には、配布資料をご覧ください。5月号は、豊新地域での取り組みをご紹介します。7月号は、東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会の活動内容や取り組みを区民の皆さんに広く知っていただくための広報活動について、話し合いました。また、前回に引き続き、身近な公園の使い方について、まちづくりコンサルタントから情報提供がありました。9月号は、柴島浄水場の上部のスポーツ施設と新大阪地区交通バリアフリー構想について水道局や区役所からの報告があり、それらについて話し合いました。11月号と1月号では、東淀川区西部地域の各地域のアクションプランの検討状況についてご報告いただき、それらについて情報の共有や意見交換等を行いました。本日もこの協議会終了後、第48回まちづくり構想部会を開催し、同じように広報資料を作成し、区役所HPや各地域で情報を発信していきます。
- ・あわせて配布しております資料「西部地域がめざすまちの実現に向けて」と「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり」は事務局で作成したものです。これからも必要な情報提供など、区役所が地域まちづくりのサポートをしていきたいと考えております。

(事務局)

- ・続きまして、新大阪駅東口まちづくり部会の活動を報告させていただきます。お手元の資料「新大阪駅東口まちづくりビジョン」をご覧ください。令和4年3月に本協議会で確認した新大阪駅東口まちづくりの考え方をもとに、令和6年1月開催の新大阪駅東口まちづくり部会にて確認されたものです。
- ・新大阪駅東口まちづくり部会は、都市基盤整備により大きくまちの形が変わっていくタイミングにある新大阪東口地域において、地域住民・事業者・行政が同じ方向を目指してまちづくりに取り組むために設置されました。
- ・5ページの「新大阪駅東口まちづくりビジョンの検討フロー」に示しておりますとおり、「新大阪駅東口まちづくりの考え方」と「新大阪駅東口まちづくりの進め方」をもとに「新大阪駅東口まちづくりビジョン」を検討していくこととなっています。
- ・関連する計画等として、「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想」、「第2期東淀川区地域保健福祉計画」、「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域まちづくり方針2022」を掲載しています。
- ・まちづくりの基本的な考え方は、10ページにお示ししているとおり、地域の人々による安全安心のまちづくりと、地域の意見を踏まえた玄関口にふさわしい広域視点のまちづくりの2つの視点が両輪となって進めていくこととしています。具体的には、13ページにお示ししているとおり、新大阪駅東口の未利用地などの活用により核となる拠点エリアの開発を促進し、それにより、西部地域の先導的なまちづくりが進められ、さらに、その周辺地域へ開発効果が波及することを想定しています。

- ・ 14 ページから 16 ページにかけて、地域の人々が生活し活動する共生社会、多様な人々が活躍する大阪の玄関口、地域とつながり全国とつながる、のこれら 3 つの柱をまとめたものを新大阪駅東口まちづくりの方向性とし、それぞれの柱を一体化させ、人にやさしく、玄関口に相応しいバリアフリーまちづくり構想の実現に向け、このビジョンに基づき新大阪駅東口のまちづくりを進めていくこととします。引き続き、民間活力などにより未利用地の活用方策が検討されるなど、新大阪駅東口周辺の土地利用の具体化が進められることとなります。
- ・ 以上が「新大阪駅東口まちづくりビジョン」となります。委員の皆様にはご確認をお願いします。

(会長)

- ・ ただいま、事務局より令和 5 年度の活動報告がありましたが、本日ご参加いただいている部会員さんから何か補足等ございませんか。
- ・ よろしいでしょうか、それでは、委員の皆様から質問等ありましたら、お願いいたします。

(質疑応答)

- ・ 特になし

(会長)

- ・ 久先生からご意見をお伺いしたいと思います。

(久教授)

- ・ 先ほどの新大阪東口地域のお話で、民間事業者の大きな開発が注目されがちですが、その取り組みの前段に地域の皆さんと一緒に「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想」を策定し、まちづくりの方向性を打ち出せたことで、私たちの生活環境との調和が見出せてきたのではないかと思います。
- ・ 今年 1 月 1 日の能登半島地震で被害を受けた地域では、いま復興に向けた取り組みが始まっています。東日本大震災で被災された地域でも、復興が比較的早くできたところと、時間がかかったところがありました。早稲田大学の佐藤滋先生は、大規模な災害による被害を想定し、具体的な復興まちづくりの目標や実施方針等を検討する「事前復興まちづくり」を提唱されていますが、人間はピンチにならないと動かないという特性がありますね。東松島市の野蒜（のびる）地域は、いち早く高台移転を決めて復興にとりかかりましたが、平常時からまちづくりの仕組みを作っておけたかどうかで復興の速さを左右したようです。阪神淡路大震災でもそうでしたが、まちづくりの方向性をみんなですべて一つにしていくには相当の時間がかかります。いざというときに役に立つ、まちづくりのビジョンを作っておいた、私たちは 9 年目の取り組みになりますが、改めてその重要性を評価していただき、さらには各地域の具体的なアクションプランにつなげていただきたいと思います。

(会長)

- ・ 久先生、貴重なご意見をありがとうございました。

(東淡路・柴島地域)

- ・ 今年 1 月に、大阪市計画調整局から柴島浄水場の将来に関する会議がありました。地域の都市開発に関する会合がいくつかありますが、それらのすり合わせはされているのでしょうか。行政の縦割りの弊害をな

くし、どこかで調整し、一本化することはできないのでしょうか。私は部会員ではないのでどのような話がされているのかわかりませんが、個別バラバラで聞いていると全体がよくわかりません。

- ・また、大規模開発の話に対して、素人である個人がどのように考えて意見を伝えればよいのかもわかりません。市のさまざまな部局とのすり合わせや、資料提供や事前説明なども含めて話をしましょう、というようにならないのでしょうか。
- ・久先生の先ほどのお話のように、まちがどんどん発展して便利になり賑わうのは良いが、そこに住んでいる住民にとっては、人口が増え、防犯や安全面では不安がでてきます。そのあたりを中心に据えて考えて進めてもらいたいと思います。

(事務局)

- ・さまざまな大規模開発やプロジェクトについて、地域で調整していく場がまさに「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会」だと考えています。市のさまざまな担当部局が出席してお話をします。理解を深めてもらい、必要があれば地域に説明にも伺います。「まちづくり構想部会」には各地域で実際に活動されている人に出席いただいていますので、より細かい質問や情報交換、議論を深めてもらうことができます。お話を聞いてみて、わからないことがあれば、区役所から情報提供などのお手伝いします。

(東淡路・柴島地域)

- ・まちづくり構想部会での活動についてはわかりました。これからもできるだけ住みよい地域づくりにつながるよう、進めていただければと思います。

(新庄地域)

- ・かねてから感じていたのですが、東淀川区全体の都市像は、どこで謳われているのでしょうか。東淀川区地域保健福祉計画がそれなのでしょう。新大阪周辺に国家プロジェクトまで出てきて、それらの東淀川区全体へのシャワー効果がよくわかりません。各地域にはどんな恩恵があるのでしょうか。

(事務局)

- ・「第2期東淀川区地域保健福祉計画」では、みんなで地域づくり、まちづくりをしていこうという目指すまちづくりのイメージをかいたものです。地域の思いと国などのプロジェクトの両方をにらみながら、まちづくりを進める必要があります。
- ・実際に都市基盤整備が動いていたことを受け、平成28年に「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会」立ち上がったという経緯もあります。7ページの「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり構想」がまちづくりの方向性をまとめたものになります。構想の実現に向け、各地域の特性や考えかたがありますので、それぞれの地域が将来どうなっていきたいと考えているのか、必要な作業は区役所がお手伝いしながらアクションプランを作っていただくという方法をとっています。あくまでも主軸は地域がどう考えているかだと考えています。

(久教授)

- ・私は平成28年の「東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会」設立当初から参加させて頂いていますが、当時のお話をすこしご紹介させていただきますと、当時の区長が淡路駅周辺の立体交差事業や土地区画整理事業、その後も続く都市開発なども視野に入れ、それぞれの事業がバラバラで進んでしまうこ

とがないよう、全体のまちづくりの方向性を合わせておかないといけないと考えて、立ち上げた経緯があります。

- ・地域で将来のまちづくりの方向性を考えていて、ビジョンとして取りまとめたのでこれを見てください、これに合う形でビッグプロジェクトを進めてください、というお話ができるようになりました。柴島浄水場の利活用についても、地域のビジョンに基づいて計画や事業者募集などが進められることができます。
- ・ビッグプロジェクトが動き出す前に、先行的に地域のビジョンを策定できていたことで、それぞれの事業に横串をさし、全体のまちづくりの方向性を合わせてこれまで進めて来れたということ、改めてご理解いただければと思います。

(会長)

- ・久先生、ありがとうございました。来年度も引き続き、ぜひご協力やお力添えをいただき、前向きな意見交換を行っていただければと思います。

(2) 令和6年度の活動方針について

(会長)

- ・続きまして議題(2)令和6年度活動予定について、事務局より説明願います。

(事務局)

- ・令和6年度の活動予定です。
- ・まちづくり構想部会の開催時期はこれまでと同様に2か月に1回、全6回を予定しています。アクションプランに関する意見交換を行ってまいります。
- ・まちづくり協議会につきましては、来年3月の開催予定としています。
- ・6年度も、連続立体交差事業、淡路土地区画整理事業、柴島配水池の上部スポーツ利用、また将来の柴島浄水場の機能集約など、関連するプロジェクトの動向、進捗について協議会や部会に情報提供していきます。
- ・新大阪駅東口まちづくり部会については、市営住宅建替計画の進捗にあわせ、対象用地の活用方針の検討を進めてまいります。

(会長)

- ・ただいま、事務局より令和6年度の活動予定について提案がございましたが、本日までご参加いただいている部会員の皆様、補足等ございませんでしょうか。
- ・委員の皆さんから全体的に質問等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。久先生何かございますか。

(久教授)

- ・今になってようやく色々なプロジェクトが動いてきたことで、先行的に地域のビジョンを策定できていた重要性が改めて確認できたと思います。来年度はさらに各地域でアクションプランの策定や改訂が進んでいくと思います。東淀川区西部地域全体と各地域とで、ビジョン、アクションプラン、最終的には各地域での取り組みとなっていくわけですが、地域のビジョンをどのように実現していくか、各地域の取り組み

の情報交換の場、学びあいの場として機能している部会などうまく利用して頂きながら、各地域がより良い地域になっていくように私も応援させて頂きたいと思います。

5. 閉会 (会長)

- ・久先生、ありがとうございました。以上をもちまして、予定しておりました議事は終了いたしました。閉会にあたり、ご挨拶させていただきます。
- ・引き続きまちづくり構想の実現に向けて、地域ごとの計画策定に向けた、活動が必要となっております。本日出席していただいております、皆様のお力添えをお願いいたします。
- ・特に、地域活動協議会の会長さまには、「部会員」の地域での計画策定の具体的な活動に際しまして、今まで以上のお力添えをお願いいたします。また、「部会員」の皆様には、引き続き構想部会など「部会」での前向きな意見交換につきまして、よろしくをお願いいたします。
- ・新大阪駅東口のまちづくりについては、先ほど報告のありました「ビジョン」に基づいたまちづくりの具体化を進めていく必要があります。関係するみなさまのお力添えをよろしくお願ひします。
- ・この協議会、部会の議事は、東淀川区民の方々の関心の深いテーマとなっております。議事資料/議事録についてはその都度、区役所 HP に掲載し、情報発信に努めています。
- ・この件については、区政会議等でもご意見をいただいております、今後、さらに会議の透明性/発信力を高めるための方策を、事務局で検討するよう指示していますので、部会員の皆様のご理解ご協力もよろしくお願ひします。
- ・簡単ではございますが、閉会のご挨拶とさせていただきます。

以上